

PET-CT検査をお受けになる患者さんへ (健診用)

氏名	
検査日	令和 年 月 日 () 時 分

検査の際は、以下のことをお守りください。

- ① 検査前、6時間以上の絶食が必要です。
 - 当日 時 分以降は検査終了まで食事をとらないでください。
 - 糖尿病の方は、主治医による血糖値の調整が必要な場合があります。
 - 糖尿病以外の薬は指示がない限り普段通り服用してください。
- ② 検査日時に忘れずに来院してください。
 - 来院されなかった場合は、取り寄せた薬剤の費用を負担していただきます。
なお、キャンセルする場合は、検査前日の16:00まで（検査前日が休診日の場合、前診察日の16:00まで）必ずPET-CT画像診断センター受付までご連絡ください。
- ③ 検査前や検査の途中では、なるべく運動をしないでください。
- ④ 当日、糖分を含まない飲用水（水・お茶・白湯）はご自由におとりください。

■PET-CT 検査とは

- 陽電子（ポジトロン）を放出する放射性薬剤を静脈注射して、細胞の活動状態を画像化する検査です。同時に、画像の重ね合わせや、ポジトロン画像の補正の目的で、X線CT撮影（コンピュータ断層撮影）も行います。

■使用のお薬、原理：何がわかるか

- FDG（フルオロデオキシグルコース）と呼ばれる、ブドウ糖に似た放射性薬剤を使います。これは、ブドウ糖の取り込みの活発な細胞・臓器に取り込まれます。もしブドウ糖の取り込みが活発な腫瘍があれば、それにも取り込まれます。
- これを体外から検出して、腫瘍の検出や、臓器の診断を行います。

■検査前の準備

- 血糖値が高いとFDG（ブドウ糖に似た放射性薬剤）は細胞や腫瘍に取り込まれません。そのため、検査前6時間以上の絶食が必要です。糖分を含まない水分は飲んでも構いませんが、ガムや飴などを含め、食事はとらないでください。
- 糖尿病などで絶食が難しい方は、主治医にご相談ください。
- 検査前の運動は検査結果に影響しますので、控えてください。徒歩や自転車での来院される方は30分ぐらい安静にしてから検査しますので、早めにいらしてください。

■検査の流れ（受付から終了までは約3時間ほどです。）

- 検査予約時間までにお越しください。放射線受付6番で受付後、会計17番で料金を精算し、PET-CT画像診断センター33番の窓口へいらしてください。
- 検査前に、問診や血糖測定をします。
- 検査着に更衣の後、薬剤を注射します。また水を飲んでいただきます。水500ml（ペットボトル）は当院で準備します。
- 全身にお薬がいきわたるように、注射後1時間は安静にして休んでいただきます。安静中の食事、運動や読書、テレビや音楽などの鑑賞はできません。
- 検査前に排尿していただきます。
- 検査台に横になり撮影します。30分前後かかります。場合によっては時間をおいて再度撮影

することもあります。

- 撮影終了後、薬の効果がおさまるまで待機室で休んでいただきます。(30分程度)
- 検査終了後帰宅。検査後は食事や運動の制限はありません。

■料金

- 通常料金 95,000円(税抜)
- 団体割引料金(5名以上) 85,000円(税抜)

■検査結果

- 検査当日は結果がでません。検査結果はご希望先に郵送いたします。医師による診察及び結果説明はありませんのであらかじめご了承ください。なお、検査結果郵送に1週間程度かかります。

■検査の被曝量

- 1回のPET-CT検査で、放射性薬剤とCTを合わせて、胃のバリウム検査とCT検査を合わせた被曝量と同等といわれています。むやみに続けて何度も行うようなことがなければ、医学的に問題となる可能性はきわめて低いと考えられます。

■薬の副作用

- FDGは国内の臨床試験において287例中13例(4.5%)に副作用や臨床検査値異常が認められたとされています。ただ、これらすべてがお薬によるものと断定できず、他の原因の可能性もあります。FDGはブドウ糖に似た物質であり、ブドウ糖で副作用にある人がほとんどいないように、この薬による副作用の可能性は極めて低いと考えられます。検査は万全の態勢で行われ、万が一副作用が発生しても担当医が速やかに対処します。

■守っていただきたいこと

- 当院はサイクロトロンを所有していないため、薬剤はすべてメーカーからのデリバリーによるものになります。そのため至急の検査には対応できません。また、薬剤が届いても検査をしなければ無駄になってしまいます。そこで、キャンセルの場合は、検査前日の16:00まで(検査前日が休診日の場合、前診療日の16:00まで)、必ずPET-CT画像診断センターにご連絡をお願いします。来院されなかった場合は、取り寄せた薬剤の費用を負担していただきます。

■その他

- 予約時間より遅れて来院されると、検査ができないことがあります。
- 検査前の絶食を忘れた場合、血糖コントロールが不良で検査時の血糖値が高すぎる場合も、検査中止となることがあります。
- 交通事情による薬剤輸送の障害や装置のトラブルによる検査時間の遅れ、延期、中止もあり得ます。
- 検査当日は、他の方との無用な被曝防止のため、外来診察や他の検査を受けることができません。
- 検査終了の当日は、妊婦や乳幼児との接触はできるだけ避けてください。授乳中の方は検査終了の当日は授乳をしないでください。検査の翌日は普段通りでもさしつかえありません。
- 検査時の鎮静や介助が必要な方、ストレッチャーで移動の方は、原則として検査できません。ご了承ください。
- ご家族が付き添われていらしても構いませんが、待機室内での付き添いはできません。

この検査は、注意事項を厳守して頂かないと実施できないため、検査前日(検査前日が休診日の場合、前診療日の16:00まで)に確認の電話をさせていただきます。

何か疑問な点がございましたら、主治医やPET-CT画像診断センターにお尋ねください。

〒033-0022 青森県三沢市大字三沢字堀口 164-65

三沢市立三沢病院 PET-CT画像診断センター 電話0176-53-2161 内線:1270